

秋田県大館能代空港における横田基地所属CV-22の予防着陸について
(口頭要請)

令和7年7月18日、防衛省北関東防衛局から、CV-22オスプレイ1機が、秋田県大館能代空港へ15時30分頃に予防着陸したとの情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供され、7月22日には当該オスプレイが横田基地所属であること及び飛行中における警告灯の点灯が予防着陸の原因であることが明らかとなりました。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものです。また、基地周辺住民にとっては、オスプレイの安全性や運用への懸念が十分に解消されていない状況にあります。

貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請します。

- 1 今回の警告灯点灯の原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 所属機の点検整備を強化し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和7年7月22日

横田防衛事務所長 佐々木 輝男 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合	子
副 会 長	昭 島 市 長	臼 井	伸	介
	立 川 市 長	酒 井	大	史
	福 生 市 長	加 藤	育	男
	武蔵村山市長	山 崎	泰	大
	羽 村 市 長	橋 本	弘	山
	瑞 穂 町 長	山 崎		栄